

がん教育プログラム

海津市立日新中学校

先生と経験者と医療者で行うがんの授業

がんへの理解を深め

支え合って生きていくために

参考資料・協力

文部科学省 がん教育推進のための教材

NPO法人がんサポートかごしま・がん哲学外来メディカルカフェシャチホコ記念
あけぼの岐阜・サンスマイルえがお・NPO法人Coco音

授業の流れ

12月20日水曜日

授業担当者 経験者：彦田 かな子

医療者：進藤 丈

- 自己紹介
- 前時のふりかえり
(がんの発生・原因・予防・検診)
- 彦田さんのお話
- 治療と支援に関するお話
- 彦田さんからのメッセージ

まず、大切なこと

「がん」は、特別な病気ではありません
とても身近な病気です

今、皆さんの中に、大切な家族や友達が、
「がん」にかかっているという人がいるかもしれません

つらくなったり、
かなしい気持ちになったりすることもあるでしょう

その時は、
我慢せずに、近くの先生に声をかけてください
たいせつなことです

自己紹介

医療者 進藤 丈

- 誕生日 : 昭和32年5月7日生まれ
- 年齢 : 66歳
- 勤務場所 : 3月まで大垣市民病院勤務
 - ・ 呼吸器内科医・緩和ケアセンター
 - ・ 通院治療センター
- 4月から大垣在宅クリニック勤務
 - ・ 訪問診療・在宅診療

自己紹介

がん経験者 彦田 かな子

がん哲学外来メディカルカフェ

シャチホコ記念代表

在宅クリニック医療事務に従事

自己紹介

大学2年生

中学2年生

- 彦田 かな子
- 53歳
- 3人の子ども



大学1年生

わたしの病名は？

わたしは
何がん
になったと思いますか？

わたしの病名は？

わたしは
〇〇がんです

何がん？



もうひとつ質問です

いままで生きてきて
「つらい」
と思ったことはありますか？

がんについて復習しましょう

・因みに乳がんは

世界で最初に記述されたがん

外から見て、触ってわかるがん

古代エジプト：イムホテップ

「カニのような」
と記載

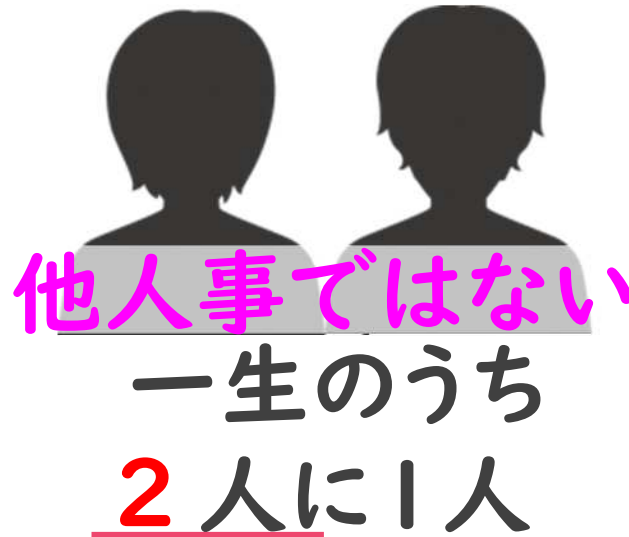
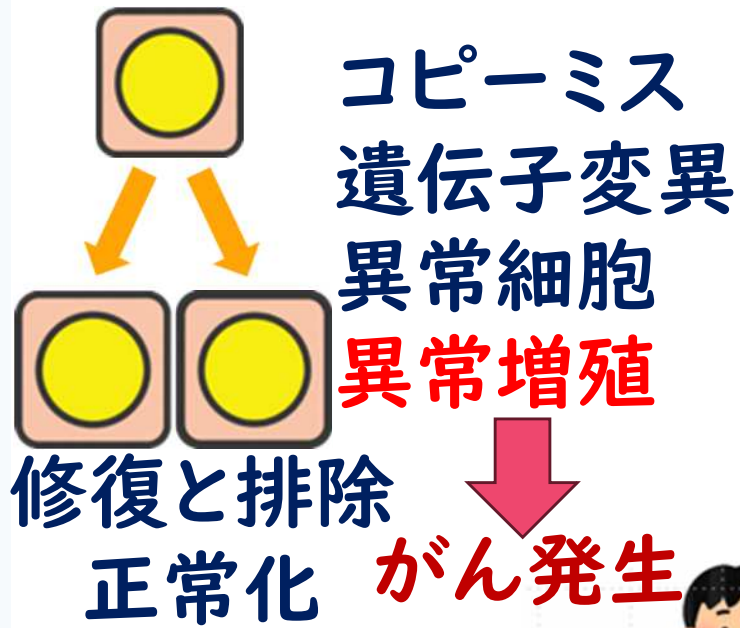
古代ギリシャ：ヒポクラテス (Cancer)

江戸時代：華岡青洲

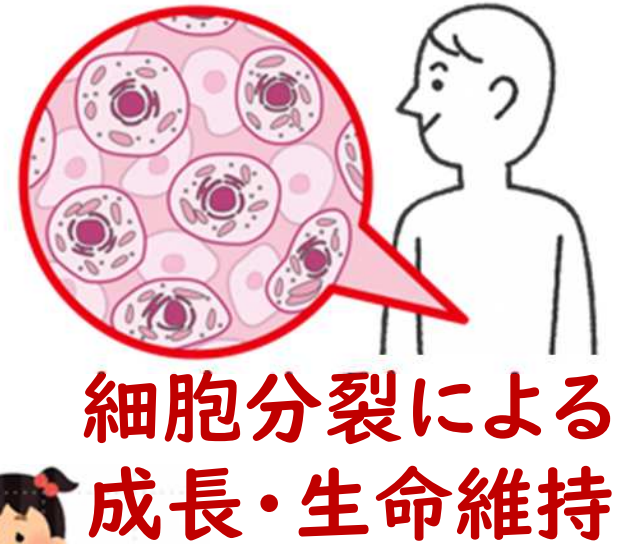
世界で初めて全身麻酔で手術

「乳巖」：いわ～がん → 乳癌

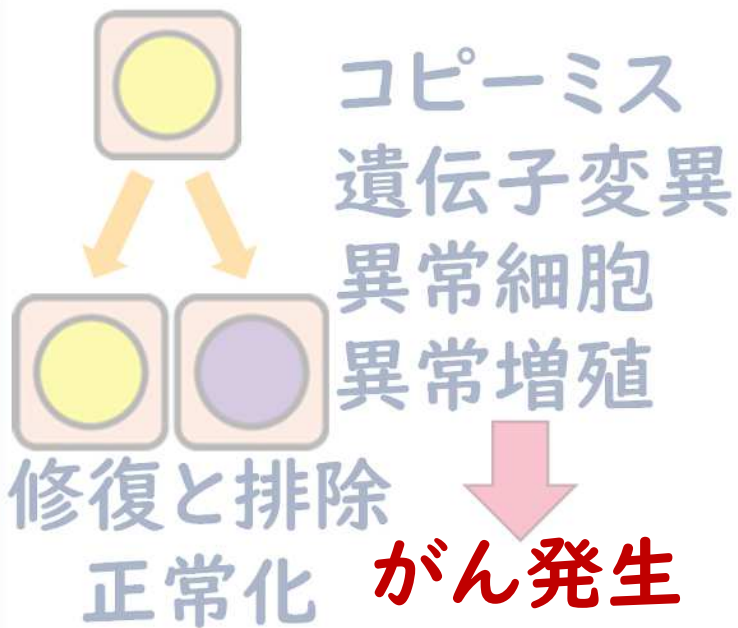
がんについて復習しましょう



約37兆個の細胞



がんについて復習しましょう



の原因

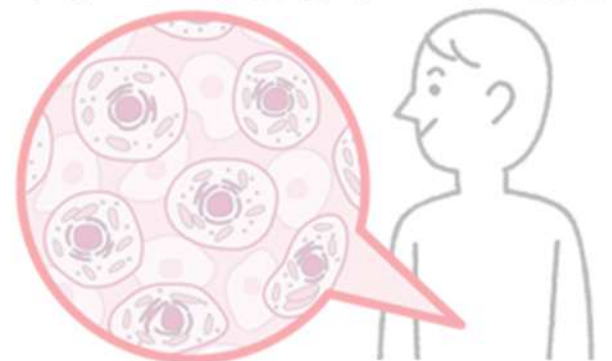
3つの分かっているもの
わかっていないものもある

細菌 生活 遺伝的
ウイルス 習慣 原因
不明

生活習慣に注意しよう

他人事ではない
一生のうち
2人に1人

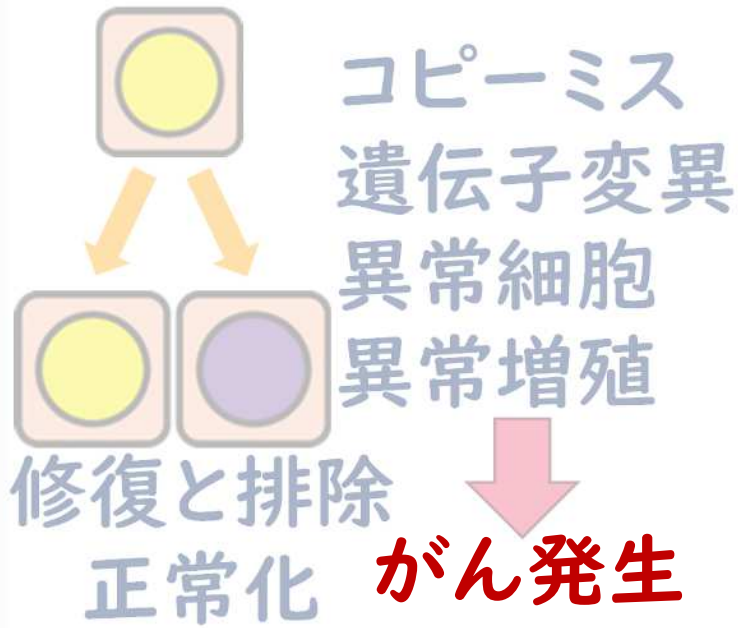
約37兆個の細胞



細胞分裂による
成長・生命維持

100%予防
することは不可能

がんについて復習しましょう



の原因

3つの分かっているもの
わかっていないものもある

細菌 ウイルス 生活習慣 遺传的原因

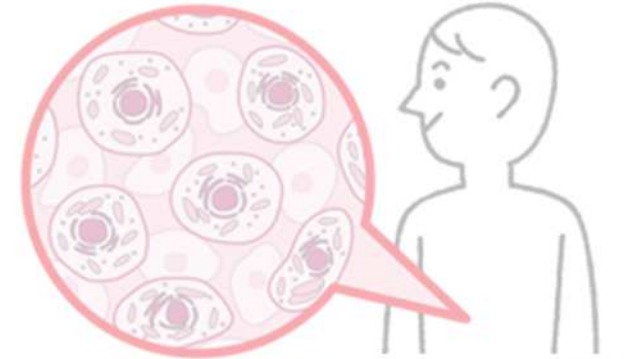
不明

生活習慣に注意しよう

他人事ではない
一生のうち
2人に1人

The text is positioned between two black silhouettes of people's heads and shoulders.

約37兆個の細胞



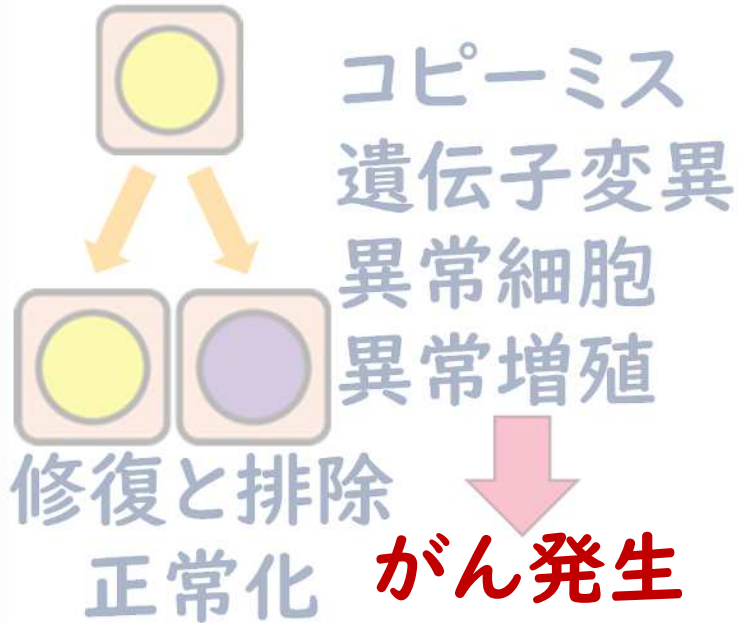
細胞分裂による
成長・生命維持

早期がんは

A pie chart with a large orange section representing 90% and a small blue section representing 10%.

9割の人が治る
早期発見
早期治療
がん検診が大切

がんについて復習しましょう



の原因

3つの分かっているもの
わかっていないものもある

細菌 ウイルス 生活習慣 遺传的原因
不明

生活習慣に注意しよう

他人事ではない
一生のうち
2人に1人

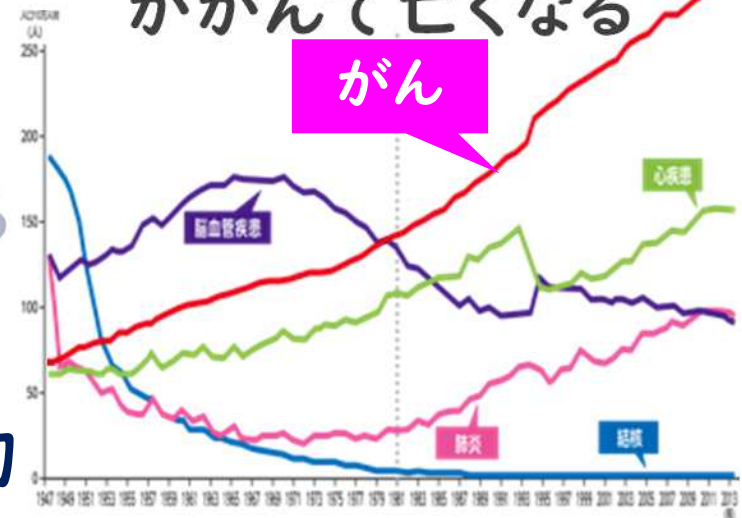
早期がんは
9割の人が治る
早期発見
早期治療
がん検診が大切

約37兆個の細胞

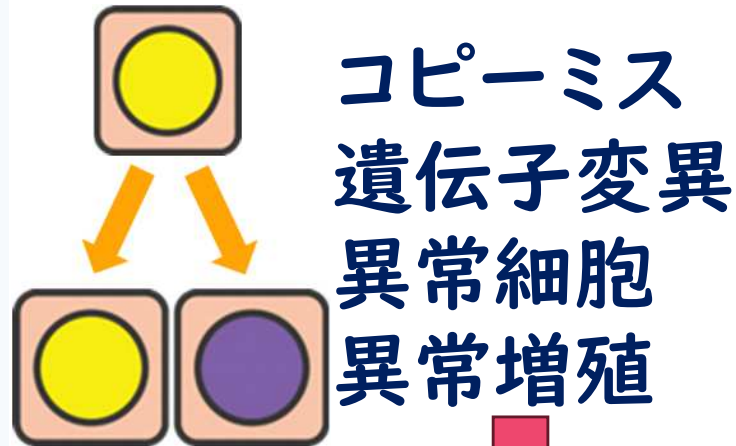
細胞分裂による
成長・生命維持

3~4人に1人
ががんで亡くなる

がん



がんについて復習しましょう



修復と排除
正常化

**がん発生
の原因**

3つの分かっているもの
わかっていないものもある

細菌 ウイルス 生活習慣 遺伝的
原因

がんは
感染しない

生活習慣に注意しよう

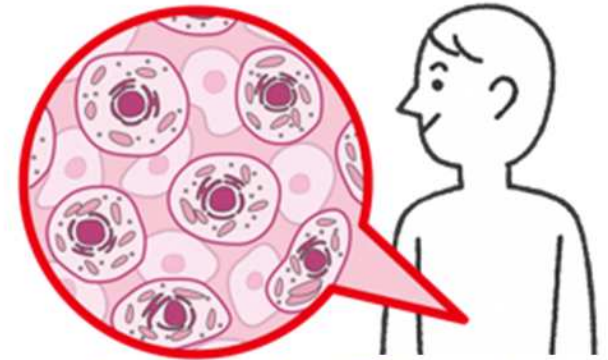
不明

他人事ではない
一生のうち
2人に1人



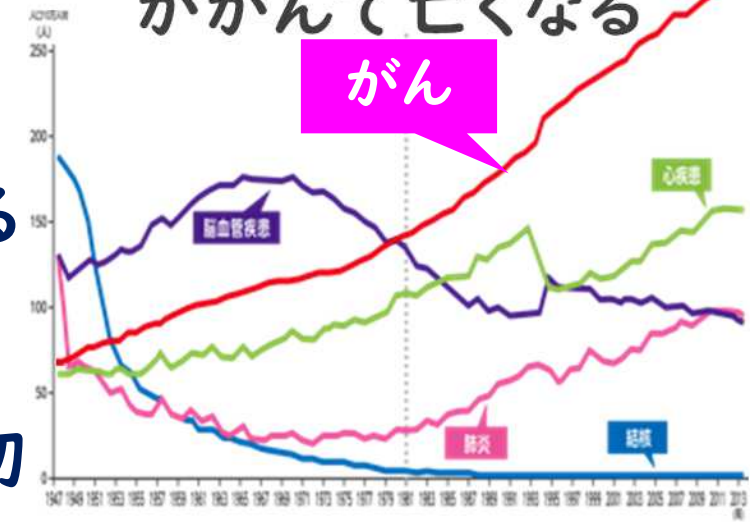
9割の人が治る
受診率 50%以下
症状にも注意して
早期発見
早期治療
検診が大切

約37兆個の細胞



細胞分裂による
成長・生命維持

3~4人に1人が
がんで亡くなる



前回授業のまとめ

- 誰でも遺伝子のコピーミスにより日々異常細胞が生じている
- 修復・排除により正常状態が維持されている
- 遺伝子変異と正常化のバランスの乱れでがんが発生する
- 原因として感染・生活習慣・遺伝・老化がわかっている
- 原因不明のものもあり100%予防することはできない
- がん自体は感染しない
- 早期がんであれば治療により約9割は治る
- 早期発見・早期治療は重要
- がん検診は受診率が低い・受けていれば大丈夫、ではない
- 身体からのメッセージには耳を傾けて!
- 子宮頸がん検診は20歳から勧められる

彦田さんの経験を聞いてみよう

皆さんからの質問にお答えします

彦田さんに質問

- がんと診断された時の心境を教えてください
- がんと診断された時、ステージは何でしたか？
- がんと診断された時、自覚症状はありましたか？
- ご家族にもがん経験者がいましたか？(遺伝的原因是)
- 定期的に検診に行っていましたか？

- がんになったことを知った周りの人たちに変化はありましたか？
- がんが見つかったから生活は変わりましたか？
- できなくなったことはありますか？

- 治療方法はどのように決断しましたか？
- どんな方法で治療しましたか？

彦田さんに質問

- 治療中、痛みや副作用はありましたか？
- つらかったことや大変だったこと
- がんにかかった時、何に救われたり、支えられたりしましたか？
- どんな声をかけてもらうとうれしいのか？

- どのようにがん向き合ってきましたか？
- がんになってから気をつけていることは何ですか？
- どのような気持ちで検診や通院をしていましたか？
- がんになったことで知ったことや分かったこと
- 罹患する前と後では、「がん」に対する認識の変化はありましたか？

いつ告知されましたか？

・ 2014年8月 44歳の時

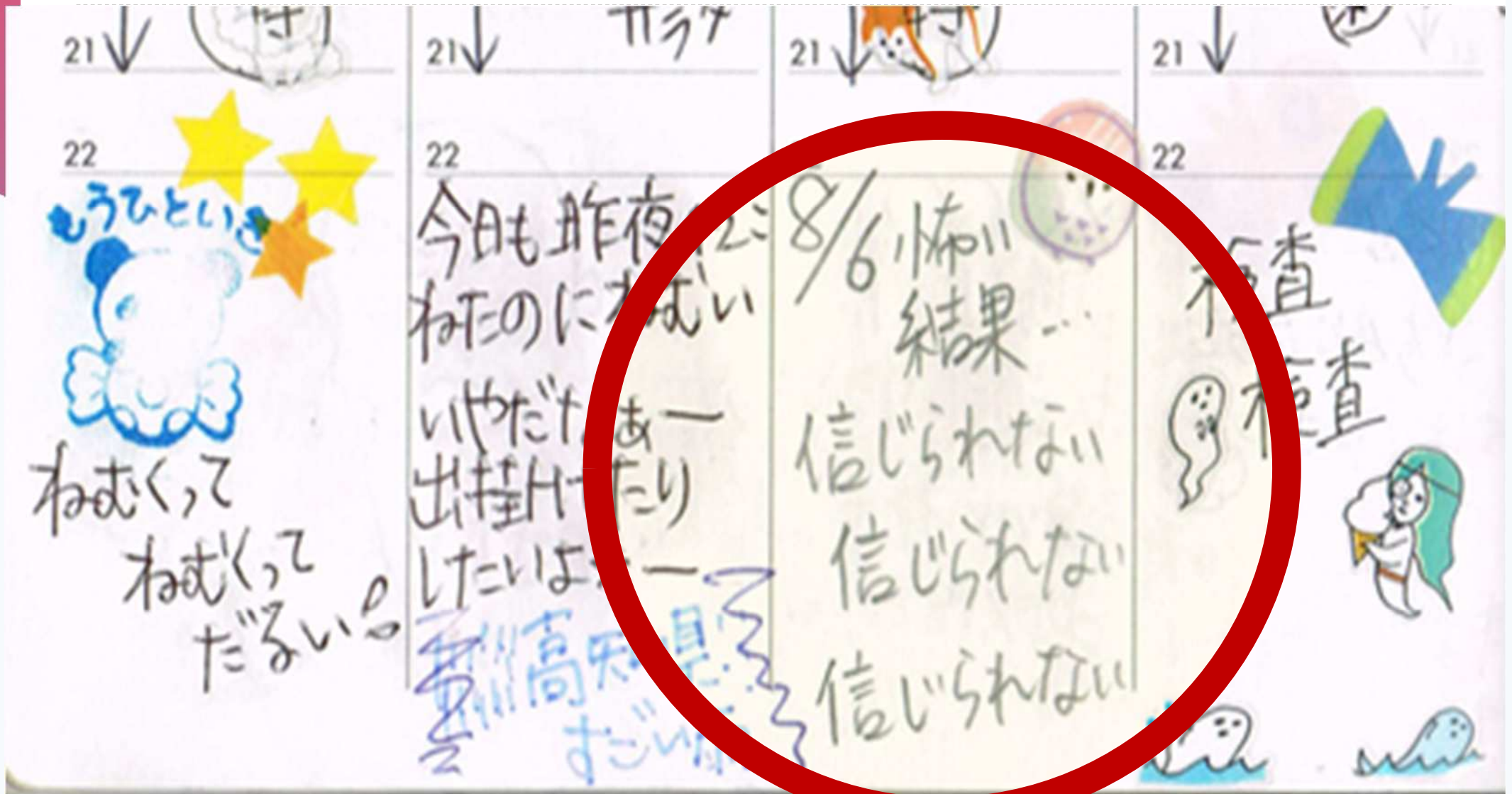
・ 子どもは、 小学6年生

小学4年生

幼稚園児



告知された時の気持ちは？



告知された時の気持ちは？

- なぜ、私が・・・
- 子ども達は・・・
- 検診を受けていたのに
- 食事も気をつけていた



信じられない・・・
信じられない・・・
信じられない・・・

怖いよ

死んでしまうの？

どんな治療をしたか？つらかった？

- 手術
- 抗がん剤治療（2年間）
- ホルモン剤治療（5年間）
- 副作用



でも、一番つらかったのは・・・



一般的ながんの治療と支援について聞いてみよう

皆さんからの質問にお答えします

ジョーさんに質問

- なぜ**医者という職業**を選んだのですか？
- **がんになってから治るまでにどれくらいの時間がかかるのか**
- **歳をとっていても、ステージIなら治りやすいのか**
- **どの箇所のがんが多いのか**
- **治すのが難しいがんは何ですか**
- **がんを治療している人で10代の人もありますか？10~20代のがん患者を何人くらい診察しましたか？**
- **がんになりにくい人の特徴は何ですか？**
- **世界的に日本はがんにかかりやすい国なのか？それはなぜか？**
- **すい臓がんはなぜ生存確率が低いのか？**
- **80代でがんが見つかっていても治りますか？**
- **がんが治ってから再発することはありますか？**
- **がんと診断した人で、最も多いステージは何ですか？**
- **1日に何人くらい「がん」と診断される人がいますか？**
- **一度に2つ以上のがんが見つかることはありますか？**

ジョーさんに質問2

- 親が家で喫煙していて、副流煙を吸ってしまうのですが、どうすればいいですか
- 父がタバコを吸っています。心配です。大丈夫でしょうか？
- がんの要因は生活習慣改善などの他に、おならや糞尿を我慢することも関係ありますか？
- 検診は何年に一度受ければ良いですか？
- がんの検診は何歳ぐらいから受けるといいですか？また、何回くらい受けるといいですか？
- がん検診を全身やると、いくら位かかりますか？また、どのくらいの時間がかかりますか？がん検診で胃カメラは痛いのですか？
- 子どもでもがん検診はできるのか？
- 検診以外にもがんを見つける方法がありますか？
- どんな症状が出たら病院に行けばいいですか（どんな自覚症状がありますか）
- 早期発見できた人は少ないですか？

ジョーさんに質問3

- どんな**治療方法**をすることが多いですか？
- ステージⅡ、Ⅲ、Ⅳ期での**手術で成功率**はどのくらいですか？
- がんの**治療法**のそれぞれの**リスク**は何か知りたい
- 治療法が見つからない種類のがんはありますか？
- がんの治療にかかる**お金**はどのくらいですか？

- がんの人を診断する際に**気をつけていること**
- がんになっていることを**伝える時、どう思いますか**
- 患者さんの多くは、**がんと伝えた時にどんな反応をしますか？**
- がん患者さんと向き合っていく上で**大切にしていること**は何ですか？
- がんになった人への**気遣いの仕方**を知りたい
- **カウンセリングの内容**を知りたい

がんになるとどんな症状が出るか？

遺伝子変異を生じた異常細胞が**無秩序に増殖**する

がんは、かたまりをつくる

- ・腫れる（しこりをつくる）
- ・詰まる（腸管・気管支・胆汁・・・）
- ・痛む
- ・出血する

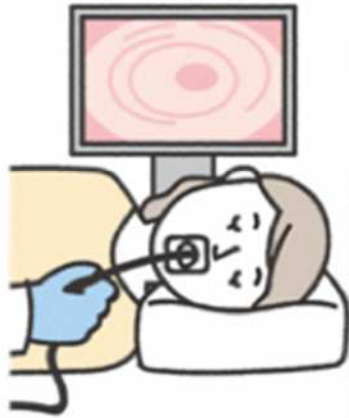
造血関連の悪性腫瘍（白血病など）

- ・がん化した血液成分が増加する
- ・その他の成分が減少する
- ・発熱や出血、息切れ、全身倦怠感など

いろいろな臓器が、がん化する可能性があり、症状は多様で
「この症状があればがんです」と言えるものはない

がんの二次予防 がん検診

一定の年齢に達したらがん検診を受けましょう
がん検診を受けるように勧めましょう



胃がん検診

胃部X線検査
胃内視鏡検査

対象年齢：

50歳以上男女

受診間隔：**2年に1回**



大腸がん検診

便潜血反応

対象年齢：

40歳以上男女

受診間隔：**年1回**



肺がん検診

胸部X線検査

対象年齢：

40歳以上男女

受診間隔：**年1回**

※高危険群には
喀痰細胞診も併用可



乳がん検診

視触診
マンモグラフィー検査

対象年齢：

40歳以上女性

受診間隔：**2年に1回**
(大垣市：**35歳以上**)

※視触診検査も併用可



子宮頸がん検診

細胞診

対象年齢：

20歳以上女性

受診間隔：**2年に1回**

がんの治療法

現在の積極的治療法は主に3つ
緩和ケアは診断時から必要

科学的根拠に基づいた観点で
現在利用できる最良の治療

標準治療

内視鏡補助下手術
ロボット支援手術

手術

緩和ケア

放射線

薬物

細胞傷害性抗がん剤
ホルモン製剤
分子標的薬
免疫チェックポイント阻害薬

多方向から照射
標的の形状に合わせて照射
強度変調照射

- がんの種類や状態などにより選ぶ
- 組み合わせて治療することもある

今後、新たな治療法が
発見される可能性もあります
発見するのは、君たちかも!

がんの状態と治療法 副作用

●局所のみ

- 手術療法：全身麻酔・**病巣を切除**
きずの痛み・機能障害・負担が大きい
→ 内視鏡手術は負担が軽い

肺がん手術
約170万円



●局所進行

- 放射線療法：**放射線をあてる**
負担は軽いが、照射部位のみに効果

脳転移へ
約86万円



●遠隔転移 ステージ4

- 薬物療法：細胞障害性抗がん剤・ホルモン療法など
点滴や内服で薬を**全身に投与する**
脱毛・おう吐・だるい・発熱・つらい
手足のしびれ・関節痛

抗がん剤：5～30万円／月
免疫療法：36～56万円／回

放射線も細胞障害性抗がん剤もがんの細胞分裂に影響を与え、細胞分裂を抑制することで増殖を抑える。正常細胞の分裂にも影響するため、脱毛・嘔気・嘔吐・下痢などの症状が副作用として出る。



罹患数と死亡数～男女別の疾患順位～

罹患数：かかる人数順

2019年 (2017年)

罹患数 順位	1位	2位	3位	4位	5位
男性	前立腺	大腸(胃)	胃(大腸)	肺	肝臓
女性	乳房	大腸	肺	胃	子宮
男女計	大腸	肺(胃)	胃(肺)	乳房	前立腺

死亡数：亡くなる人数順

2021年 (2019年)

死亡数 順位	1位	2位	3位	4位	5位
男性	肺	大腸(胃)	胃(大腸)	膵臓	肝臓
女性	大腸	肺	膵臓	乳房(胃)	胃(乳房)
男女計	肺	大腸	胃	膵臓	肝臓